

2023 年度 小委員会活動成果報告

(2024 年 2 月 8 日作成)

小委員会名	LCA小委員会	主 査 名：小林謙介 就任年月：2023 年 4 月
所属本委員会	地球環境委員会	委員長名：横尾昇剛
設 置 期 間	2023 年 4 月～2025 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<p>建築分野においても、温暖化対策をはじめとする環境負荷削減が強く求められている。環境影響を定量的に評価する手法が LCA である。当小委員会では、建築物の LCA 実施における指針である「建物の LCA 指針」の改定版を作成することを目的とする。また、改定版出版後に講習会を実施し、広く周知を行う。更には、関連する情報を継続的にウェブサイト等で発信する。</p> <p>初年度： ・評価の指針・原単位データベース・ツールの更新を実施する。また、事例分析などを行う。その内容を踏まえつつ建物の LCA 指針の執筆・出版を行う。</p> <p>2 年度： ・出版後に講習会を実施する。また、出版後も継続的に建築物の LCA に関する情報収集・研究活動を行い、追加情報などの情報発信を実施する。</p>	
委員構成 (委員名 (所属))	<p>委員公募の有無：無</p> <p>主査：小林謙介 (県立広島大学) 幹事：磯部孝行 (武蔵野大学)、木原勇信 (鹿島建設)、鈴木好幸 (安藤・間) 委員：天石文 (大成建設)、伊香賀俊治 (慶應義塾大学)、伊藤優 (戸田建設)、柿川麻衣 (Arup)、掛上恭 (住友林業)、鈴木道哉 (東北学院大学)、多葉井宏 (竹中工務店)、近田智也 (積水ハウス)、外岡豊 (埼玉大学名誉教授)、布施幸則 (清水建設)、李柱国 (山口大学)</p>	
設置 WG (WG 名：目的)	住宅建設WG：住宅建設に特化した LCA 評価手法の開発、情報収集 建物の LCA 指針執筆WG：「建物の LCA 指針」の執筆、発刊後の情報発信	
2023 年度予算	80,000 円	ホームページ公開の有無：有 委員会 HP アドレス： http://news-sv.aij.or.jp/tkankyo/s5/index.html

項 目	自己評価
委員会開催数	6 回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)	『建物の LCA 指針—温暖化・資源消費・廃棄物対策のための評価ツール』 (2024 年改定版)
講習会	「建物の LCA 指針」改定講習会 参加者数 285 名
催し物 (シンポジウム・セミナー等) *能力開発支援事業委員会 承認企画	
大会研究集会	
対外的意見表明・パブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	<ol style="list-style-type: none"> 1. 改定版に向け、指針、データベース、ツールなどを作成できた。 2. 作成した指針、データベース、ツールなどをもとに改定版を執筆した (3 月 11 日に講習会実施)。

委員会活動の問題点
・課題

当該分野の動きが非常に早く、今回の改定版では十分に対応できていない内容も多い。それらの内容は改定版出版後に順次対応し、ウェブサイト等で発信できればと考える。